

当院で治療された患者様の声

【後藤勇司 様】

※患者様の許可を得て、原本・原文のまま掲載いたします。転写禁

平成24年9月、朝起きると左の肩甲骨あたりに違和感があり寝違いだらうと軽く見ていたところ、日に日に増す針に刺される様な痛みと左腕の痺れの為、整形外科へ行った所頸椎ヘルニアとの診断を受けました。首の牽引と薬での治療をしばらく続け改善しない時は手術を勧めますとの事。その後は、良くなるどころか左手の握力もなくなり、趣味のギターも指先でうまく弦が押えられず弾けない状態となり趣味までも病気に奪われ落ち込んでいました。

症状が改善しないのでインターネットにて、新潟の頸椎ヘルニア治療と入力し検索したところ、「緑ヶ丘カイロプラクティスセンター」のHPにたどりつき、わらをもすがる思いで電話したところすぐに来て下さいとの事で会社を抜け出しセンターへ向かいました。石山さんから頸椎ヘルニアの事や、治療方法の細かい説明を受けたあと第一回目の治療をしてもらいました。バキバキと整体するののかと思いきや首を丁寧に確認しその後、ピストンの様な物で首の付け根（第一頸椎）に刺激を与える治療で痛くなく拍子抜けの感はありましたが、石山さんからの「必ず治ります。」との言葉を信じて通院する事を決めました。

2週間に2回の治療は、時間的、経済的に大変ではありましたが1か月程たった頃、肩甲骨あたりの痛みが和らいできた事が実感出来ました。石山さんより「階段を降りる様に症状は改善していくが、踊り場状態の時もあるので根気よく治療をしていきましょう。」とのお話もあり、実際に私も2か月位は改善が感じられない踊り場状態もありましたが、長年の姿勢の悪さ、不摂生を数か月ですぐに改善出来る訳がないと自分に言い聞かせて通院を続けました。又、車での長距離出張や長時間のデスクワークやコンサートに行ってもステージをずっと見上げ続けていた時などは症状が悪化し翌日に治療に走った事もありましたが

現在は、2週間に1回の治療となり、日常生活での痛みは全く感じられなくなりました。枕の高さも発症前の低さに戻り、左側を下にて寝ると痛みがありましたが、今は全くなくなりました。何よりも趣味のギターを思いっきり弾けるようになった事がうれしくて、石山さんには本当に感謝しております。

今後は更に治療の間隔が空いてくるとは思いますが、緑ヶ丘カイロプラクティスセンターとは永い御付き合いになりそうです。石山さんこれからも宜しくお願いします。

平成25年 6月

後藤 勇司 54歳

緑ヶ丘カイロプラクティックセンター